

失態

総合得点を把握していないから書けない...

紅組

点

白組

点

ならばクイズ形式でいくまでだ!

上市来小中合同

福入水

上市来小中校内掲示特別号 「こんな新聞を・・・」 感謝の涙が止まらない

運動会 DEX デラックス



カメラがとらえた

準備運動をやっていない事を非難しているわけではなく、そういう人もいるよねという話し。大イチョウからガッツリ見られているよねという話し。どうでもいい話し。



勝っても負けても、一番でもビリでも一緒に戦える時間はみな同じ。フィールドで楽しんだ者こそが本当の勝者なのかもしれない。写真の走者の距離は単なる距離であって「楽しんでいる自分」は既にあっちのカーブを走り抜けているはずだ。

勝ってもらわなければならぬ理由がある。今年の運動会は午前中のみ開催で縮小したのにデラックス(拡大)?と思ったあなた、思わなかったあなた、これは農スポがデラックスという意味で今回は特別に2ページに拡大してお送りする。まず運動会の醍醐味は「お昼のおべんとう」である。これに異を唱え、「応援合戦でしょ!」「全校生徒のリレーに決まってるでしょ!」とかっこいい事を言う人もいるだろうが、本音は絶対に絶対にお昼のおべんとうなのである。奥様方から「作るほうの苦労も考えなよ!」と怒られそうだが、「お昼のべんとうが無くて残念に思うキッズと俺の気持ちも考えてよ」と心のなかで静かに反論したい。これ以上言うと上市来ネットが荒れそうなので本題に移ろう(自分としてはこれが本題だが)。まず運動会は赤が勝つか白が勝つかだが、子どもたちの勝負に対する執念が凄すぎる事にびっくりする。もう1週間前から勝敗の事ばかり。自分が小学生の頃は勝ち負けはいつでもよくておべんとうが多かったから誰かがやってくれたら理由の一つと分析する。だから上市来小中の生徒数は勝負に拘れるかしょうどいい数であり、子供たちが勝つのは絶対に勝つてほしいと強く願っていたがそれは一般的な「我が子に対する競技でも好成绩であったってほしいと強く願っていたがそれは一般的な「我が子に対する



なんてこたない ノーマルフリーザとゴールデンプリーザの衣装を経験していたKさんにとって女子学生服に金髪カツラなど、普段着で人前に入るのと何ら変わらぬず平常心。子どもたちの物足りなさそうな雰囲気はかつてのKさんを見ていたからだろう。やっぱりKさんはマキシマムザホルモンの「F」で登場しないと! 夏よ、早く来い!



なぜ人は一番になりたがるのか? 当たり前のように人気のある主人公キャラより二番手キャラ人気説ではないのか? 翼より日向小次郎、一条輝よりロイ・フォッカー、ルパンより次元大介。例えば昭和だが、敢えて二番を狙ってもいいと思う。二番にすらなっていない私が言う事ではないが。

凜とたたずみ 出番を待つ凜 凜とした雰囲気ですここに立っているが、この後なんと、太鼓を叩いたのだ。太鼓を叩く前の人間とは思えないほどの凜。数字で表すと97凜ぐらいた。

